

令和元年第7回 千葉市選挙管理委員会定例会会議録

1 日 時	令和元年7月3日(水) 午前10時00分～午前10時45分					
2 場 所	選挙管理委員会室					
3 出 席 委 員	委員長	山本 宏行	委員	千葉 通子		
	委員	松戸 敏雄	委員	大野 雄子		
4 出 席 書 記	事務局長	石野 隆史	次長	清水 公嘉	次長補佐	中野 廣正
	主査	宮川 総一郎	主査	弘中 昭飛己	主任主事	佐藤 翔
5 議 題	議案第10号	第25回参議院議員通常選挙に係る主要日程について				
	議案第11号	第25回参議院議員通常選挙に係る啓発計画について				
	議案第12号	地方自治法等の規定に基づく直接請求に必要な選挙人の数について				
	報告第34号	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について				
	報告第35号	区選挙管理委員会事務局職員の懲戒処分及び再発防止の取組みについて				
6 議事の概要	<p>(1)前回会議録の審査</p> <p>第6回定例会の会議録を案のとおり承認した。</p> <p>(2)議題</p> <p>議案第10号 第25回参議院議員通常選挙に係る主要日程について (議案第10号について、案のとおり決定した。)</p> <p>議案第11号 第25回参議院議員通常選挙に係る啓発計画について (議案第11号について、案のとおり決定した。)</p> <p>議案第12号 地方自治法等の規定に基づく直接請求に必要な選挙人の数について (議案第12号について、案のとおり決定した。)</p> <p>報告第34号 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について (報告第34号について、報告があった。)</p> <p>報告第35号 区選挙管理委員会事務局職員の懲戒処分及び再発防止の取組みについて (報告第35号について、報告があった。)</p> <p>(3)その他</p> <p>①選挙に関連する報道等について 参議院議員通常選挙(千葉県選挙区)の立候補情勢に関する記事</p> <p>②次回以降の委員会について 次回、令和元年第1回臨時会は、7月21日(日)午後8時00分から開会することで決定した。 また、令和元年第8回定例会は、8月22日(木)午前10時00分から開会することで決定した。</p>					
7 会 議 経 過	<p>(要約)</p> <p>議案第10号について</p> <p>山本委員長 「ミスを起こさぬよう、各区選挙管理委員会への指導を徹底されたい。」</p>					

議案第11号について	
大野委員	「SNSでの啓発について、これは、フォローをしている方に対する啓発ということで良いか。」
事務局	「お見込みのとおりである。」
大野委員	「フォロワー以外の方への啓発も重要だと考える。フォロワーを増やすために、LINEスタンプの配付などを行ってみるのはどうか。」
事務局	「他市で事例があったと記憶している。次回以降の選挙で検討したい。」
報告第35号について	
大野委員	「管理監督者の処分内容について、役職順に処分が重くなっているということで良いか。」
事務局	「区選挙管理委員会事務局のトップは、事務局長であり、区役所の役職でいうと副区長である。区長は参与という立場である。そのため、事務局のトップである事務局長が一番重く、次に補佐、区長という順になる。」
山本委員長	「懲戒処分の種類はどのようなものがあるのか。」
事務局	「懲戒処分の種類としては、免職、停職、減給、戒告の4種類である。なお、停職は、最長6月、短くて1日の期間となる。」
千葉委員	「参議院議員通常選挙では、確実にダブルチェック体制を徹底していただきたい。停職処分となった主査職の職員は、参議院議員通常選挙に従事するのか。」
事務局	「6月29日から1月間停職となるため、参議院議員通常選挙には従事しない。」
千葉委員	「稲毛区選挙管理委員会事務局は1名減ということになるのか。」
事務局	「他部局から主査職の職員を配置した。人員減にはならない。」
松戸委員	「参議院議員通常選挙では、事務局内の役割分担や事務手順の確認を確実に行っていただきたい。」
千葉委員	「稲毛区だけではなく、すべての区で再発防止の取組みを徹底していただきたい。」
山本委員長	「作業が順調に進むよう、稲毛区に指導をしていただきたい。また、全体への周知もお願いしたい。」